

謝辞

本修士論文を執筆するにあたり、多くの方にご支援いただきました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

指導教員である田島治教授には、スパースワイヤーグリッドという魅力的な研究テーマにお誘いいただき、研究内容や発表に関して多くのご指導をいただきました。添削されたスライドや論文が、一読するだけで研究の方向性や内容が理解できるようになっていたことに、常々驚かされておりました。また、観測サイトであるチリへの渡航をサポートしていただき、普通では得られない貴重な経験をさせていただきました。このような経験は、私の今後の人生において大きな財産となると確信しております。

副指導教官である安達俊介特別助教には、研究内容の隅々に至るまで、非常に多くのアドバイスをいただきました。

鈴木惇也助教にもお世話になりました。普段から私が細かく研究内容を共有していないにも関わらず、グループミーティングやコーヒースタイルなどの場でちょろっとこぼした内容に対して京都 CMB グループの皆様にも感謝いたします。特に、中田

同期の大谷尚輝くん、笠井優太郎くん、片岡敬涼くん、中川徹郎くん、埴村圭吾くんにもお世話になりました。研究内容はもちろん、日常のどうでもいいことを気兼ねなく話すことができ、とても楽しい研究生生活を送ることができました。君たちの研究に向かう姿であったり、研究室での雑談での発言であったりが、私の心の支えであったことは間違いありません。

最後に、私がここまで研究生生活を送ることを応援し、支えてくれた家族に感謝いたします。